

## 学校教育に係る費用の支援に関する要望決議

中井町の人口減少と少子化は深刻な状況下にある。危機感を持ち子育て環境をより一層充実させるよう、新たなる子育て支援施策へと積極的に打ち出していくことが必須である。

文部科学省の調査によれば、通学に必要な経費である学校教育費は、公立小学校で年間平均約7万円、また、塾や習い事などの学校外活動費にも大きな差が見られ、公立小学校に通う子どもで年間平均約25万円となっている。

近年における日本の経済状況からしても、各家庭における教育費負担は重く「教育格差」が生じていることも社会問題の一つとなっている。

委員会調査によれば、本町の就学援助金受給者の割合は、令和5年度小学生では15.3%であり、増加傾向にある。

特に、小学校に通う児童が使用している「ランドセル」は、新入学用品の中でも高額で、入学準備をする保護者にとって大きな経済的負担となっている。日本鞆協会ランドセル工業会が令和6年に行ったアンケート調査では、購入したランドセルの平均価格は5万9千円余りで、その金額は年々上昇しているとのことである。以上の現状を踏まえ、当委員会としては、町の全ての子どもたちが健やかに成長することを切に願い下記提言とする。

### 記

「ランドセル」と同程度の機能や耐久性を備えた「通学用リュックサック」を町から次年度以降の新入学児童へ無償配付し、保護者やその家族の経済的負担の軽減を図る。

以上、決議する。

令和6年9月13日

中井町長 戸村 裕司 殿

中井町議会